

学習運動について

9 / 30 ~ 10 / 4

今回の学習運動もは教師主導で行います。生徒は年間目標「みんなで参加し、楽しい授業を作る」に向けてそれぞれのクラスで1週間の目標を立て、積極的に授業をつくります。

教師側は、その日の授業で必ず「目標・ねらい」を提示してください。そして、その授業で特に力を入れてほしいこと、頑張ってもらいたいところを具体的に話し、提示して、その授業の終わりにどうだったかを生徒に伝えてください。

※特に力を入れてほしいところは教師の工夫しているところです。または、次につながるしかけの所です。

1時間中の様子ではなく、ピンポイントになってもいいので、どこかでみんなが活躍できる場面を作ってください。

教師も意識を持って授業改善に取り組みましょう。

相互授業参観について

目的 お互いの授業を参観することで、授業改善の参考とする。

期間 9月30日（月）から10月11日（金）

要領 学年・同じ教科を中心に授業を参観する。

観点 学習目標（ねらい）の提示、導入の工夫、UD化
教師が工夫しているところに対して生徒は積極的に参加できているか。

※ 参観後、授業者と話をし、用紙を提出してください。

お互いの授業で、こうしたらもっといいのではという視点で意見を交換してみましょう。

相互授業参観シート

A: 十分工夫をしている B: 工夫をしている
C: もう少し工夫が必要 D: 工夫が足りない

	月 日 ()	校時	年 組
授業者		参観者	
教科	単元等		
番号	項目	観 点	
1	学習規律	①生徒は、授業の忘れ物がなく、宿題にもきちんと取り組んで授業に臨んでいる。	
		②生徒の集中状況や学習姿勢等を把握し、生徒の授業に対する気持ちがつくられ、教師の指導が通る雰囲気が出来ている。	
		③学習環境、挨拶、時間厳守等の学習規律を確立し、話の聞き方や発表の仕方など、学習の基本ルールが指導されている。	
2	授業準備	①授業で使う教具や資料、ICT機器等が適切に準備されている。	
		②教材研究により自作教材(ワークシート等)が工夫・準備され、指導案がよく考えられている。	
3	導入	①本時で身につけさせたい力を明確にして学習目標を設定し、授業の最初に示して学習の見通しをもたせている。 ★	
		②動機づけを工夫し、生徒の関心・意欲や集中力を高めている。	
	展開	①生徒が深く考える場面を設定し、自分の考えをまとめたり表現したりすることで、深い学びのある授業が行われている。	
		②ICT等の効果的な活用、体験的な活動や探求活動、発表・討論等の言語活動などの指導方法が工夫されている。	
		③一斉学習、個別学習、グループ学習等の学習形態を計画的に活用し、学習効果の上がる工夫がされている。	
	まとめ	①生徒が自ら学習を振り返る場や時間を確保している。	
②本時のねらいや目標に対応した、適切なまとめを行っている。			
4	指導と評価	①一人一人の学習の理解度や定着度といった実態を把握し、生徒の学習状況を適切に評価している。	
		②評価の観点を意識しながら指導を行い、生徒の習得状況を授業改善にいかしている。	
5	計画的板書	①授業の流れや生徒の思考に沿って、分かりやすい構造化された板書をつくっている。 ★	
		②図や表、掲示物や色の工夫等、ユニバーサルデザインに基づいた、丁寧で見やすい板書を工夫している。 ★	
6	説明・指示・発問	①一人一人の学習状況や反応に気づき、それぞれに応じた具体的な指示や助言を行っている。	
		②「なぜ」「どうして」など、生徒の主体的・協働的な思考を促す発問や助言を工夫している。	
7	受容的態度	①教師が一方的に説明するのではなく、生徒の意見や発言を共感的に受け止め、主体的で対話的な授業がされている。 ★	
		②自分の考えを遠慮なく発言し合う、受容的な学習集団の雰囲気をつくり出している。	
《全体所見》			